Protecting the Data That Drives Business®

Webアプリケーション・セキュリティ

重要なWebアプリケーションを保護

マーケットをリードするImpervaのSecureSphere Web Application Firewall：

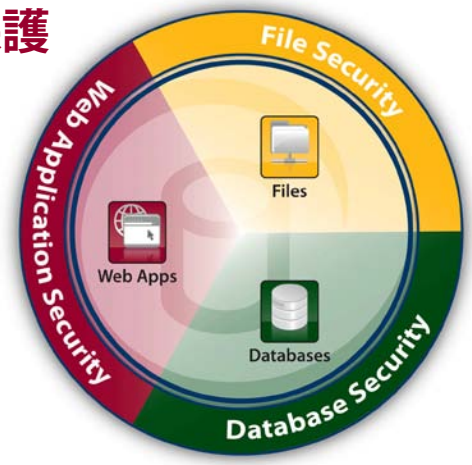
- Webアプリケーションの構造とユーザの挙動を自動的に学習
- 最新の脅威に関する研究成果に基づき、Webの防御を更新
- ThreatRadarにより、悪意ある攻撃源からのトラフィックを特定
- 脆弱性スキャナの統合により、アプリケーションにバーチャル・パッチを適用
- 高いパフォーマンス、インライン配置、および明確で業務に即したレポートとアラートを提供
- PCI DSS要件6.6に完全対応

製品

SecureSphere Web Application Firewall

ThreatRadar

オンラインの脅威からWebアプリケーションを保護



Webアプリケーションはアクセスが容易であり、機密データを搾取しやすいため、攻撃の主なターゲットとなります。組織は複雑な分散攻撃に対応するために、アプリケーションのパフォーマンスや稼働時間に悪影響を与えることなく、最新の脅威からWebサイトを保護する必要があります。

マーケットをリードするSecureSphere® Web Application Firewallは、Webセキュリティの自動化および柔軟でトランスペアレントな導入により、企業がアプリケーションを保護する方法に革命を起こしました。総合的な保護を実現し、管理オーバーヘッドを低減するSecureSphereは、価値あるWeb資産のセキュリティ維持とPCIコンプライアンス達成のための理想的なソリューションです。

アプリケーションとユーザ挙動の自動学習

Web Application Firewallは、攻撃を正確に検出するために、アプリケーションの構造と要素、そして予想されるユーザの挙動を学習する必要があります。Impervaのダイナミック・プロファイリング技術（特許出願中）は、保護されているアプリケーションをプロファイルし、許容できるユーザ挙動の基準または「ホワイトリスト」を作成することにより、このプロセスを自動化します。また、アプリケーションに対する有効な変更をアプリケーション・プロファイルに自動で取り込むこともできます。ダイナミック・プロファイリングにより、無数のアプリケーションURL、パラメータ、Cookie、メソッドを手作業で設定および更新する必要がなくなります。

研究成果に基づくセキュリティ・ポリシ

世界的に有名な研究機関であるImpervaアプリケーション・ディフェンス・センタ（ADC）による研究成果に裏打ちされたSecureSphereには、豊富なアプリケーション・シグニチャとポリシが搭載されています。ADCは、Bugtraq、CVE®、Snort®およびアンダーグラウンドのフォーラムで報告された脆弱性の調査や、一次調査を遂行して、Web攻撃に対する最も新しく最も総合的な防御を実現します。

大規模で自動化された攻撃に対する適応性のある保護

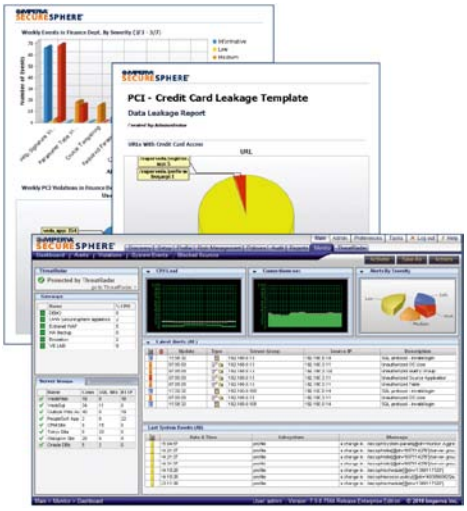
業界初のレピュテーションに基づくWebセキュリティサービスであるThreatRadarは、SecureSphere WAFにオプションで追加できる機能です。ThreatRadarは、既知の攻撃源に関する信頼性の高い情報をSecureSphereの防御機能に統合することにより、自動化された大規模攻撃から防御します。ThreatRadarは、攻撃が試行される前に、悪意のある攻撃源からのトラフィックを正確にブロックします。

脆弱性スキャナの統合によるバーチャル・パッチ

アプリケーションの脆弱性に素早くパッチを適用するために、SecureSphereはWhiteHat、IBM、Cenzic、NT OBJECTives、Qualysなどからの評価結果をインポートし、既知の脆弱性をブロックするためのカスタム・ポリシを作成することができます。バーチャル・パッチは、攻撃にさらされる期間を短縮し、緊急の修正およびテスト・サイクルによるコストを削減します。

ネットワークおよびプラットホームを攻撃から保護

SecureSphereは、アプリケーション、Webサービス、サーバ、ネットワークへの攻撃を検出することにより、Webアプリケーションおよび基礎となるインフラを保護します。Imperva ADCによって継続的に更新される6,500以上ものシグニチャが搭載されたSecureSphereは、オンラインの脅威に対してすべてのアプリケーション層を強化します。



PCI DSS6コンプライアンス要件

SecureSphere Web Application Firewallは、数多くの企業がPCI 6.6に対応する支援をしています。

» 継続的で自動的な保護の提供

» 事前定義レポートとカスタム・レポートを提供し、コンプライアンスを合理化

» 脆弱性にバーチャル・パッチを適用し、徹底した防御を実現

»» オプションのDatabase Firewallにより、監査とユーザ・アクセス・コントロールに関するPCI要件に対応

HTTPプロトコルおよびWebサービス（XML）の保護

SecureSphereは、HTTP標準のコンプライアンスを強化して、プロトコルの弱点を突く攻撃や回避技術を防止します。管理者はきめ細かいポリシを使用して、RFC標準の順守を徹底することも、軽微な違反を許容することもできます。SecureSphereは、柔軟で迅速に更新される防御機能により、Web 2.0アプリケーション、XML、SOAPを保護します。アプリケーションの変更は不要です。

きめ細かい相関関係ポリシが誤検出を低減

SecureSphereは、各種セキュリティ・レイヤに対するWeb要求と時間経過の相関関係を比較することにより、一般的ではないが正当性がある挙動を攻撃と区別します。この相関関係攻撃検証機能では、HTTPプロトコルの適合性、プロファイル違反、シグニチャ、特殊文字、ユーザのレピュテーションといった複数の属性を調査して、攻撃に対する正確なアラートを発行するか、ブロックします。誤検出率は業界最小です。

コンプライアンスとフォレンジックのためのカスタマイズ可能なレポート

SecureSphereには、グラフィカルなレポートを作成する豊富な機能が搭載されており、ユーザは、容易にセキュリティ状況を把握し、法規制コンプライアンスを満たすことができます。SecureSphereは、あらかじめ用意されたレポート・フォーマットに加え、ユーザが完全にカスタマイズできるレポートも提供しています。これらのレポートは、オンデマンドで閲覧することも、毎日、毎週、または毎月の定期レポートとしてメール配信することも可能です。

攻撃に関する詳細な分析を可能にするモニタリング

アラート通知は容易に検索・ソートすることができ、対応するセキュリティ・ルールに直接リンクされています。SecureSphereのモニタリングおよびレポート作成フレームワークは、セキュリティ、コンプライアンス、コンテンツ配信に関連する懸念を速やかに可視化します。リアルタイム・ダッシュボードは、システム状況およびセキュリティ・イベントの高レベル・ビューを提供します。

ThreatRadar：レピュテーションに基づくセキュリティ

» 攻撃源に関する信用性の高い情報をWAF防御に統合

» 攻撃を開始する前に、悪意ある閲覧者を停止

ゼロインパクトのと非常に高いパフォーマンス

» **ハードウェア・アプライアンス：**数ギガビットのスループットと1ミリ秒未満のレイテンシを実現

» **バーチャル・アプライアンス：**ビジネスとともに成長する、順応性と信頼性を兼ね備えた管理可能なセキュリティ

マーケットをリードするWebアプリケーション・セキュリティ

多くの企業が、大切なWebアプリケーションの保護のために、他のベンダではなくImpervaに信頼を寄せています。インライン配置を実現し、管理オーバーヘッドを低減するSecureSphereは、オンラインの脅威からWebアプリケーションを保護するために、実用的でセキュリティが非常に高いソリューションを提供しています。

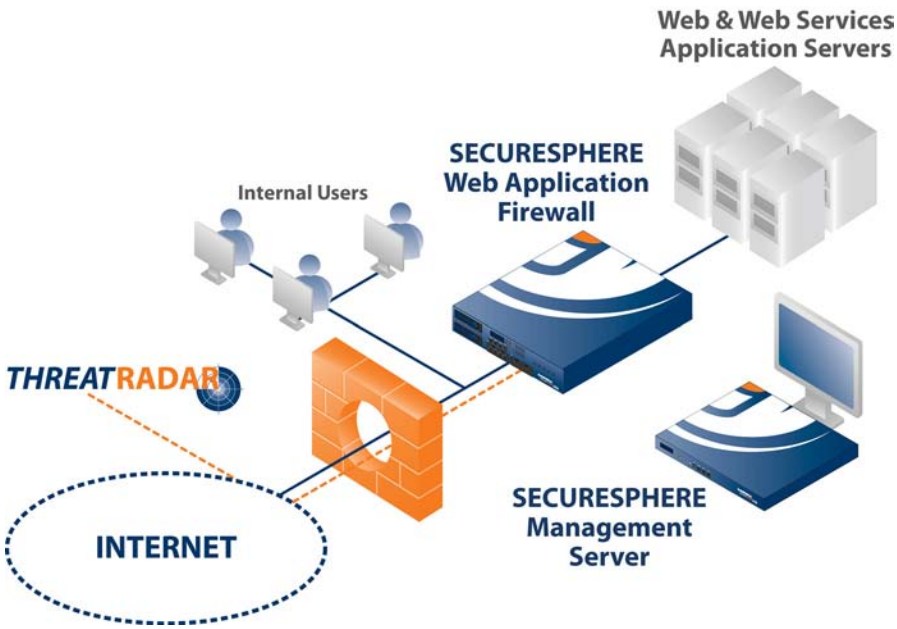
複数の導入オプション

» **トランスペアレント・レイヤ2ブリッジ：**インライン配置と業界最高のパフォーマンス

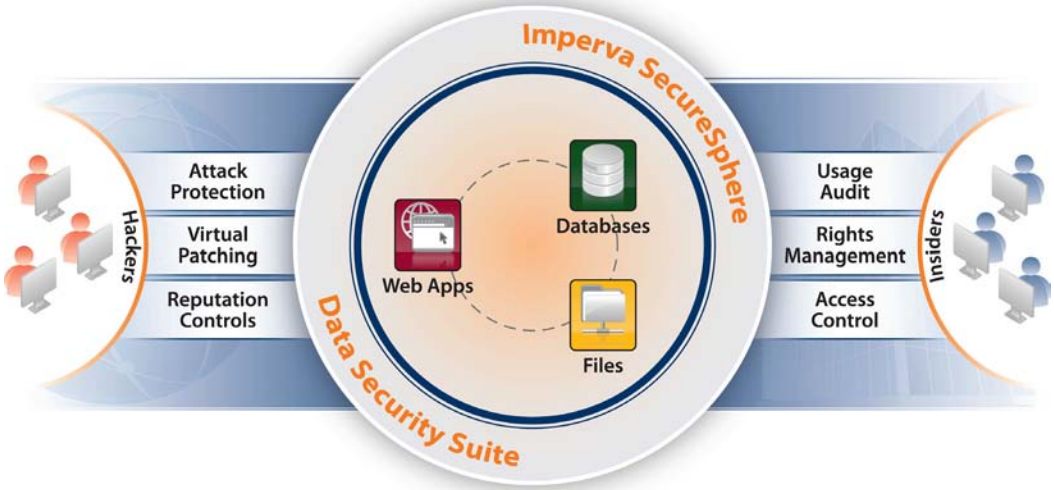
» **リバース・プロキシおよびトランスペアレント・プロキシ：**Cookie署名やURL書き換えなどのコンテンツ改変

» **Non-inlineモニタ：**ゼロリスク・モニタリングとフォレンジック

» **高可用性：**IMPVHA、VRRP、フェイル・オープン・インターフェース、既存の冗長化オプション、non-inline導入



Imperva SecureSphere Data Security Suite



SecureSphere Data Security Suiteは、マーケットをリードするデータ・セキュリティおよびコンプライアンス・ソリューションです。
SecureSphereは、Webアプリケーション、機密ファイル、データベース・データをハッカーや悪意ある内部者から保護し、
規制コンプライアンスを迅速かつコスト効率よく実現する方法を提供し、データ・リスク管理のための再現可能なプロセスを確立します。

ファミリ	SecureSphere製品
データベース	**Database Activity Monitoring** データベースのデータ使用状況に対する完全な監査と可視性を実現 **Database Firewall** 重要なデータベースに対する活動モニタリングとリアルタイム保護 **Discovery and Assessment Server** データベースの脆弱性アセスメント、設定管理、データ分 **User Rights Management for Databases** 機密データベースに対するユーザのアクセス権限のレビューと管理 **ADC Insights** SAP、Oracle EBS、PeopleSoftコンプライアンスおよびセキュリティ用にあらかじめパッケージされたレポートとルール
ファイル	**File Activity Monitoring** ファイルのデータ使用状況に対する完全な監査と可視性を実現 **File Firewall** 重要なファイル・データに対する活動モニタリングと保護 **ファイル用ユーザ権限管理** 機密ファイルに対するユーザのアクセス権限のレビューと管理
Web	**Web Application Firewall** オンラインでの脅威に対する正確で自動化された保護 **ThreatRadar** 業界初の、レピュテーションに基づくWebアプリケーション・セキュリティ

Impervaは、世界のデータ・セキュリティ分野を代表する企業です。

数多くの世界を代表する企業、政府機関、サービス・プロバイダが、情報漏えいから保護し、コンプライアンス要件に対応し、データ・リスクを管理するためにImpervaのソリューションを利用しています。

Imperva
本社
〒150-0002
渋谷区渋谷3-16-1友泉渋谷3丁目ビル9F
電話：03-5464-8131
info_jp@imperva.com

www.imperva.jp